

～叙勲・褒章受章～

長年の功績に栄誉

このほど叙勲・褒章が発表され、本市から7人の皆さんが受章されました。受章された4人の経歴とコメントを紹介します。



労働行政功労
おかべ まさし
岡部 正治 氏(71歳)

昭和61年に社会保険労務の会社を立ち上げて以降、全国労働保険事務組合連合会の県支部会長などを歴任。現在も社会労務士として企業の労務相談などに携わる。

「企業は人なり 人は財なり」を企業理念に、人の側面から企業の経営支援を行ってきた岡部さん。開業当時から、「まずは行動を起こす」という心づもりで、労働保険の大切さを説明しながら、少しずつ理解を得るよう努力してきたそうです。受章に関し、「関係者の皆さんのお力添えのおかげです」と話してくれました。



教育功労・
地方自治功労
きくち まさし
菊地 正治 氏(85歳)

戸田小学校・稲村小学校校長を歴任し、子どもの不登校やいじめの問題に取り組む。退職後は東原四区自治会長を務め、20年間にわたり学校と地域の架け橋として尽力した。

「学校の課題を解決するとき、保護者や地域の協力が大きな力になりました」と教員人生を振り返る菊地さん。退職後は、周囲の要望に応じて自治会長を務めました。「地域の皆さんにはとてもお世話になりましたし、大人が変われば子どもも変わりますから」と、地域活動を通して子どもの成長を見守り続けています。



財務行政事務功労
すずき ひでお
鈴木 英夫 氏(70歳)

大蔵省関東財務局宇都宮財務部で採用されてから財務省中国財務局(広島県)で退職するまでの約40年、全国各地で国有財産管理などの業務で地域に貢献した。

「結婚生活の半分は単身赴任。家族や職場の同僚の支えに感謝しています」。1都6県の財務局に勤務してきた鈴木さん。特に1,182㎡の広大な国有地の担当時は、調整に苦労したそうです。「説明を繰り返し、理解が得られ立派に転用されたときは、担当できて良かった」と当時を思い返していました。



消防功績
そうま ひでとし
相馬 秀俊 氏(56歳)

平成元年に黒磯市消防団に入団し、30年以上経った今も現役で活躍中。地域の防災力強化のため、消防団だけでなく防災士・救命士としても活動を続けている。

「現在、市消防団の副団長を務めています。今後も尽力していきたいです」と話す相馬さん。団体職員の傍ら、過去に消防団員として平成10年の那須水害や平成15年の大規模工場火災も経験。「災害時、消防団は地域の先導役として活躍します。消防団員は地域の情報源であり、地域の宝です」と語ってくれました。

消費生活と環境展を開催します

今回のテーマは、「消費」で築く新しい日常。自分自身の責任でより安全、より安心な暮らしのために。

消費生活と環境展は、身近な消費生活の問題や環境問題を皆さんに発信し、一人一人の啓発意識を高めることを目的に開催しています。2年ぶりに開催する今回は、新型コロナウイルス感染対策のため内容を大きく変更し、オンライン上での開催と、黒磯・西那須野地区の2会場でのパネル巡回展示を行います。



「デジタル」消費生活と環境展

市特設ホームページで、参加団体による消費生活や環境をテーマにしたデジタル情報を公開します。パソコン・スマートフォンなどから見てください！

ホームページはこちら



▶とき 2月1日(火) 午前9時～

消費生活と環境パネル巡回展示

市特設ホームページで公開するデジタル情報をパネルにしたものを、2会場で展示します。

〈黒磯会場〉

- ▶とき 2月1日(火)午前9時～9日(水)正午
- ▶ところ まちなか交流センターくるる(本町6番32号) 展示スペース

〈西那須野会場〉

- ▶とき 2月10日(木)午前8時30分～20日(日)午後9時
- ▶ところ 健康長寿センター(南郷屋5丁目163番地) 1階エントランス



クイズに挑戦しよう！

消費生活と環境に関するクイズを回答し、全問正解者の中から抽選で100人に景品をプレゼントします。「デジタル」消費生活と環境展を見た人はウェブサイトから、消費生活と環境パネル巡回展示を見た人は会場の回答用紙からも応募できます。

▶応募できる人 市民、市内勤務・通学者

※応募は一人1回まで。

※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。



▼問い合わせ 暮らし課 ☎0287(6)7126